資料-3

令和７年度
ー　河川環境への影響評価について（案）　ー

中国四国農政局
四国土地改良調査管理事務所

河川環境調査委員会　R8.2.24

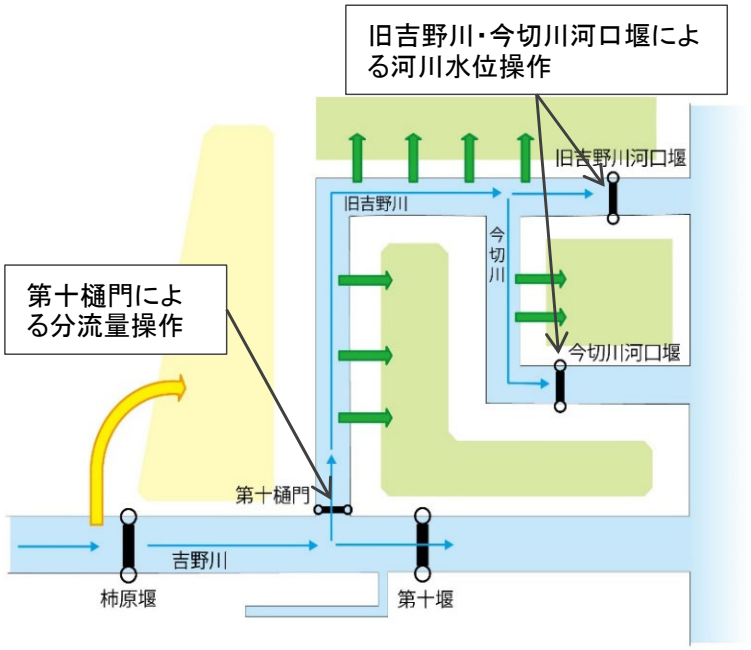
構成

1. 河川環境への影響評価の経緯
2. モニタリングデータ
3. 気象・河川流況の動向
4. 旧吉野川・今切川における河川環境影響評価
   - ４－１　旧吉野川・今切川の河川流況
   - ４－２　事業による影響の予測
   - ４－３　河川水質
   - ４－４　地下水位
   - ４－５　植物
   - ４－６　魚類
   - ４－７　影響評価まとめ
5. 吉野川における河川環境影響評価（別冊）

1．河川環境への影響評価の経緯
（1）事業実施に伴う取配水系統の概要

事業実施前

旧吉野川・今切川等に設けられた多数の樋門、ポンプ等によりかんがい取水

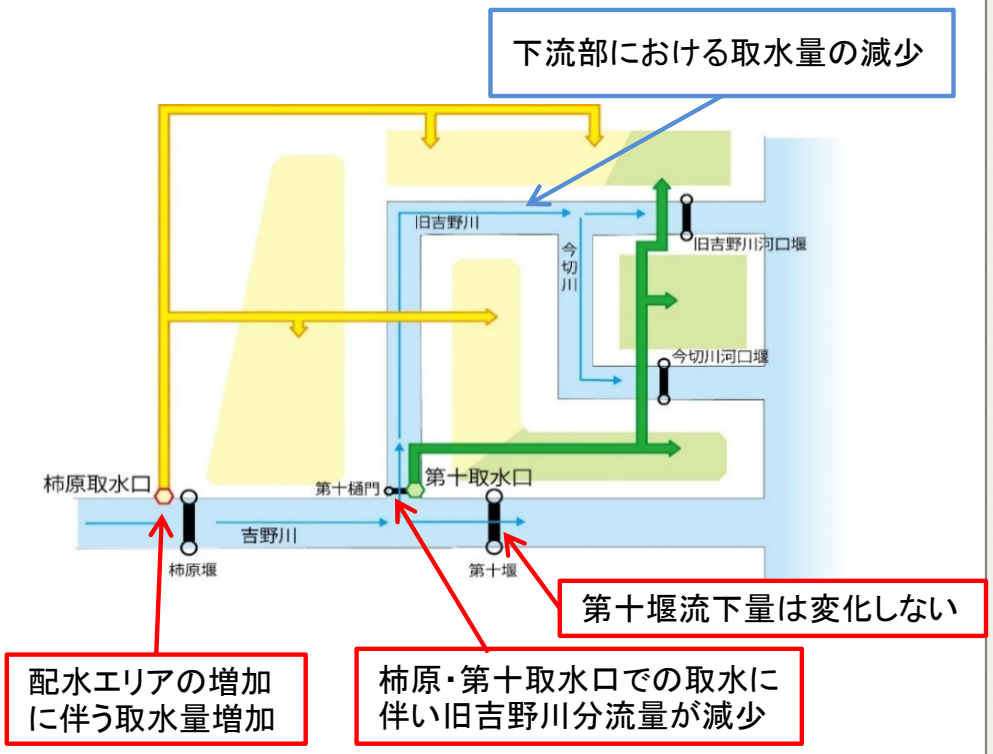


旧吉野川の特徴：第十樋門と旧吉野川・今切川河口堰により河川水位・流量が管理。

事業実施後

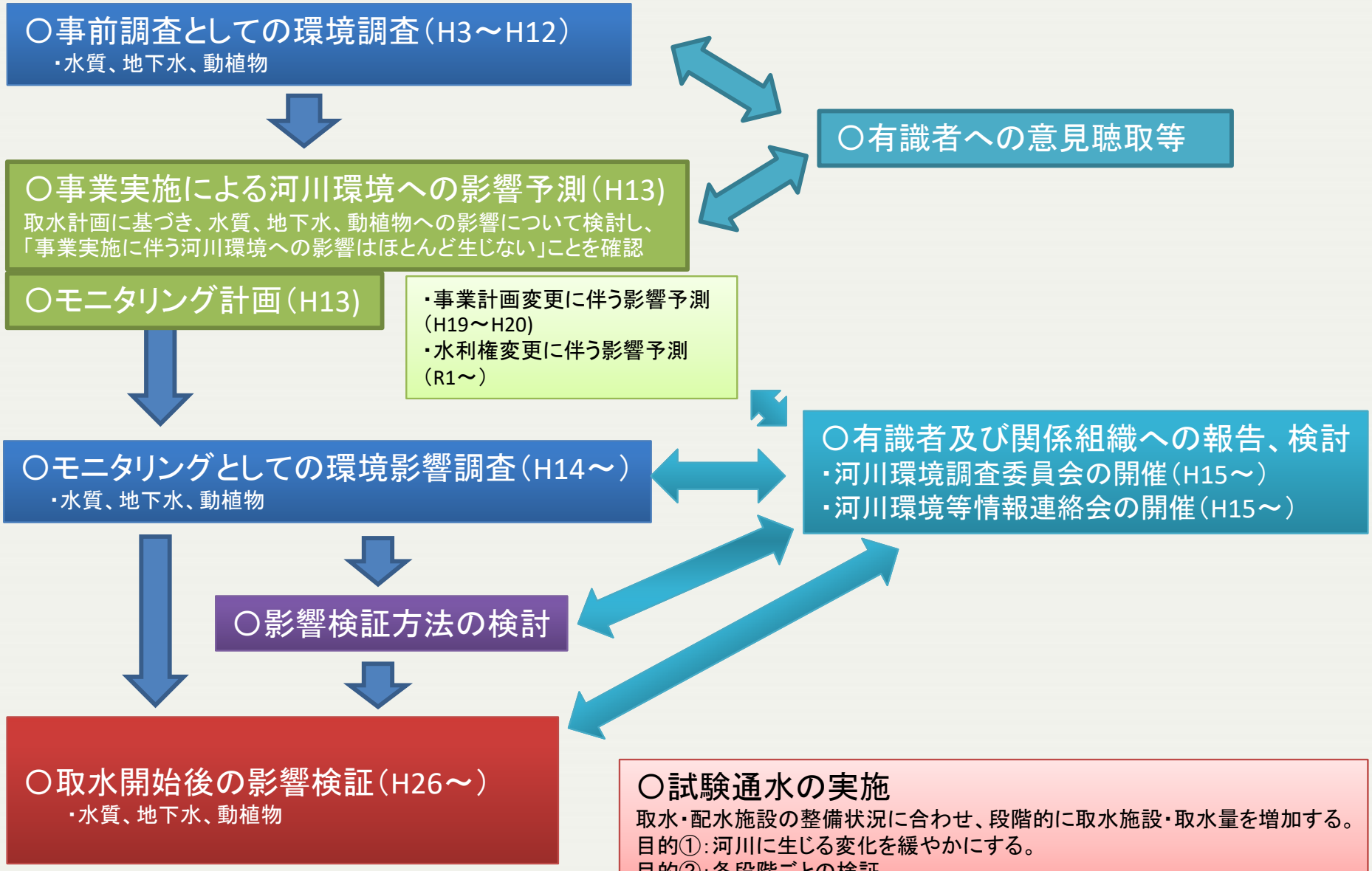
吉野川本川(柿原取水口、第十取水口)からの合口取水に変更

柿原取水口：最大15㎥/s程度（実施前5.5㎥/s程度）
第十取水口：最大7.5㎥/s程度



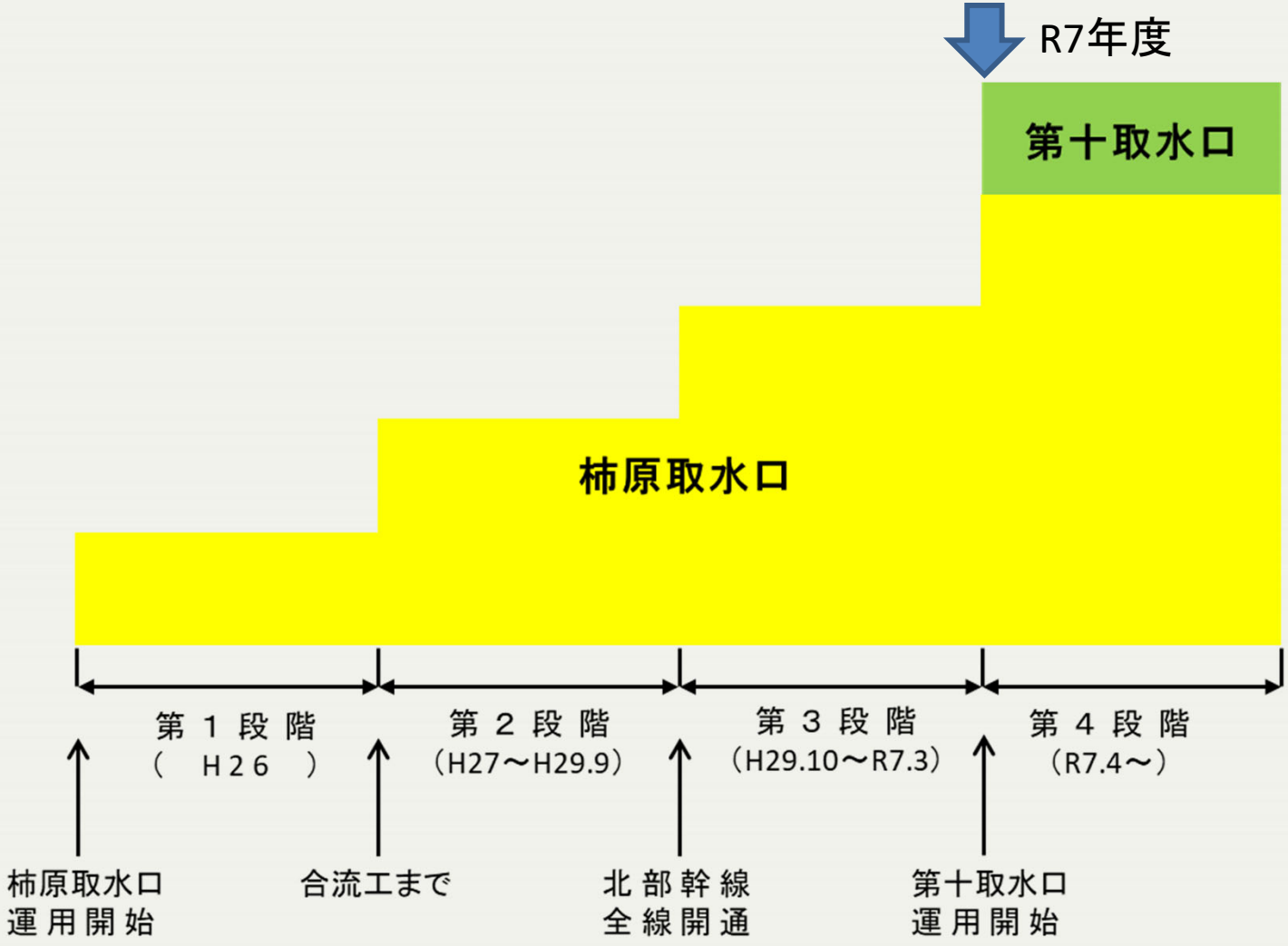
合口化により河川流量の減少区間が発生する。
→河川環境への影響が懸念される。

1．河川環境への影響評価の経緯
（２）河川環境への影響の懸念



１．河川環境への影響評価の経緯
（３）試験通水

●平成26年５月より柿原取水口からの試験通水開始し、11年間が経過。
●令和７年４月より第十取水口からの取水を開始。

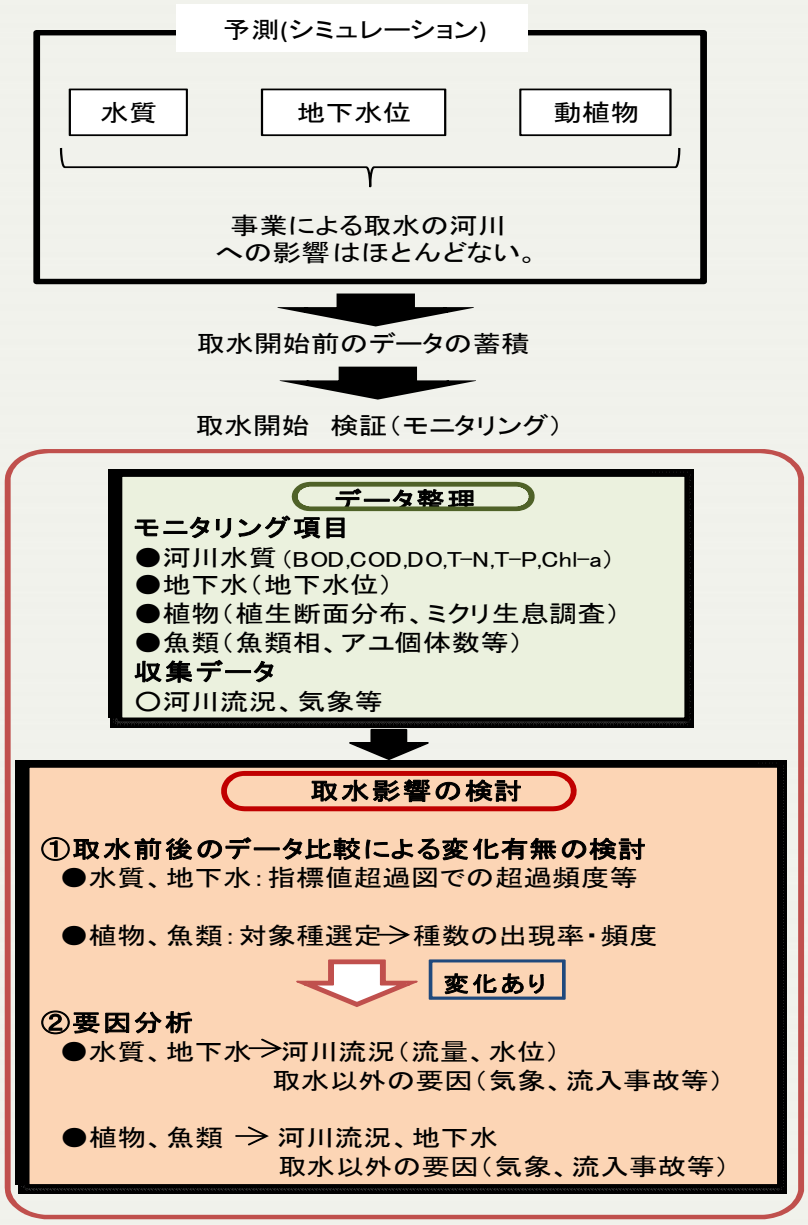


試験通水イメージ図

※実際の取水量とは異なります。

2．モニタリングデータ
（1）評価手順

令和7年度　取水影響評価期間	
R6.10月～R7.9月	
非かんがい期	R6.10月～R7.3月
かんがい期	R7.4月～R7.9月



河川環境への影響評価のフロー

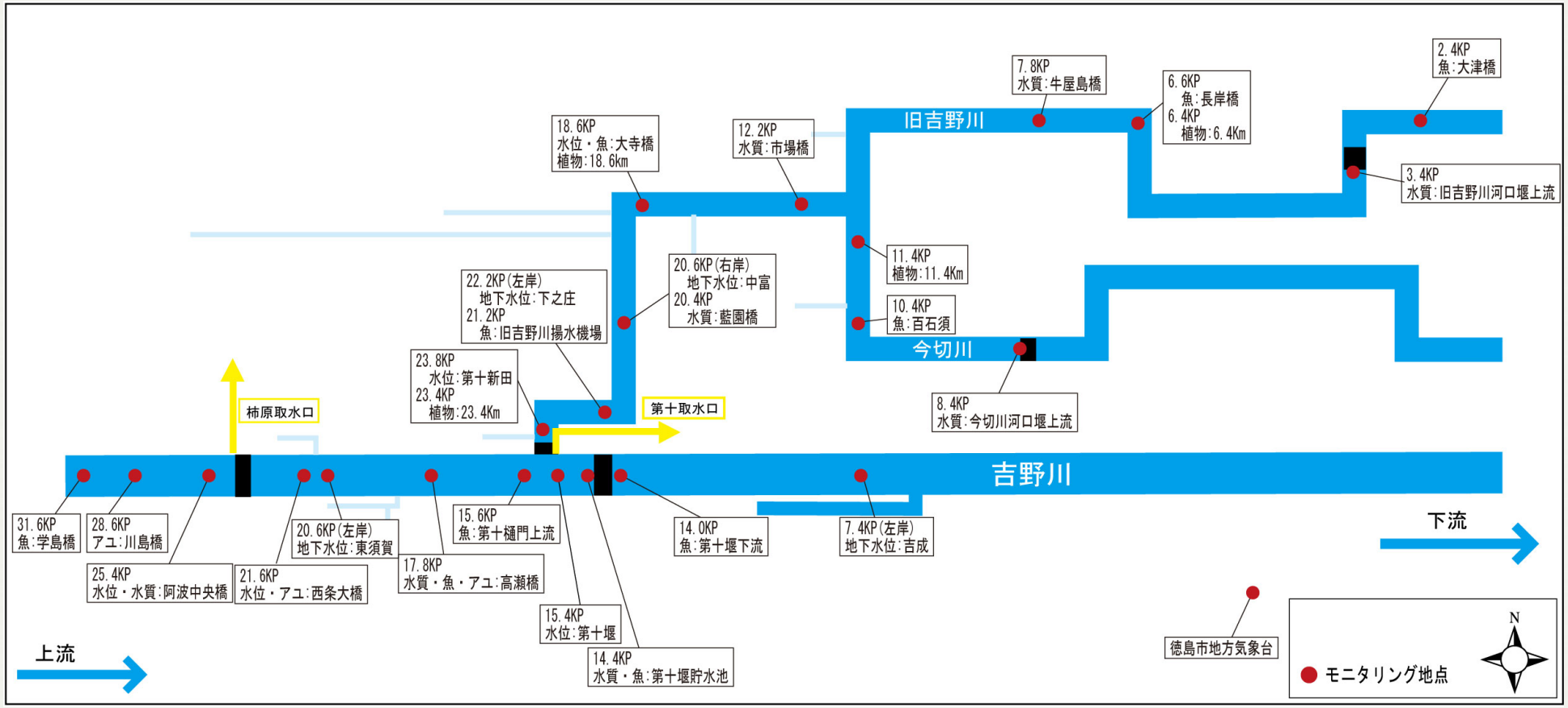
2．モニタリングデータ
（2） モニタリング対象項目

モニタリング項目一覧

データ項目			地点	位置	調査頻度	調査開始	実施者
モニタリング項目	河川水質（８地点）	BOD COD DO T-N T-P Chl-a （６項目）	阿波中央橋	吉野川	1/月＊	H4	四国調査
			高瀬橋				国交省
			第十堰貯水池内				
			藍園橋＊	旧吉野川			徳島県
			市場橋				国交省
			牛屋島橋＊				
			旧吉野川河口堰上流			H9	水資源
			今切川河口堰上流	今切川		H4	
	地下水（４地点）	地下水位	東須賀（モニター井）	吉野川左岸	1/時	H4	国交省
			吉成（モニター井）				
			下ノ庄（モニター井）	旧吉野川左岸			
			中富（モニター井）	旧吉野川右岸			
	魚類（13地点）	魚類相（10地点）	学島橋	吉野川	春，夏，秋	H16	四国調査
			高瀬橋			H15	
			第十樋門上流※			H17	
			第十堰貯水池※			H15	
			第十堰下流			H14	
			旧吉野川揚水機場※	旧吉野川		H18	
			大寺橋			H14	
			長岸橋				
			大津橋				
			百石須	今切川			
		アユ（３地点）	川島橋	吉野川	春，夏，秋	H18	
			西条大橋				
			高瀬橋				
	植物（４地点）	植生断面	23.4km	旧吉野川	6～10月（4回）	H14	四国調査
			18.6km				
			6.4km				
			11.4km	今切川			
関連項目	気象	降水量・気温・日照時間	徳島地方気象台	吉野川右岸	1/日	～現在	気象庁
	河川（５地点）	水位・流量（３地点）	阿波中央橋	吉野川	1/日	H4	国交省
			西条大橋				
			第十新田	旧吉野川			
		水位（２地点）	第十堰	吉野川			
			大寺橋	旧吉野川			

※取水口の工事による影響を確認するためのモニタリング項目
＊水質の調査頻度については、藍園橋、牛屋島橋地点では2/月～3/年の項目もある

2．モニタリングデータ
（3）モニタリング対象項目と河口からの距離



※KPはモニタリング地点に最も近い距離標

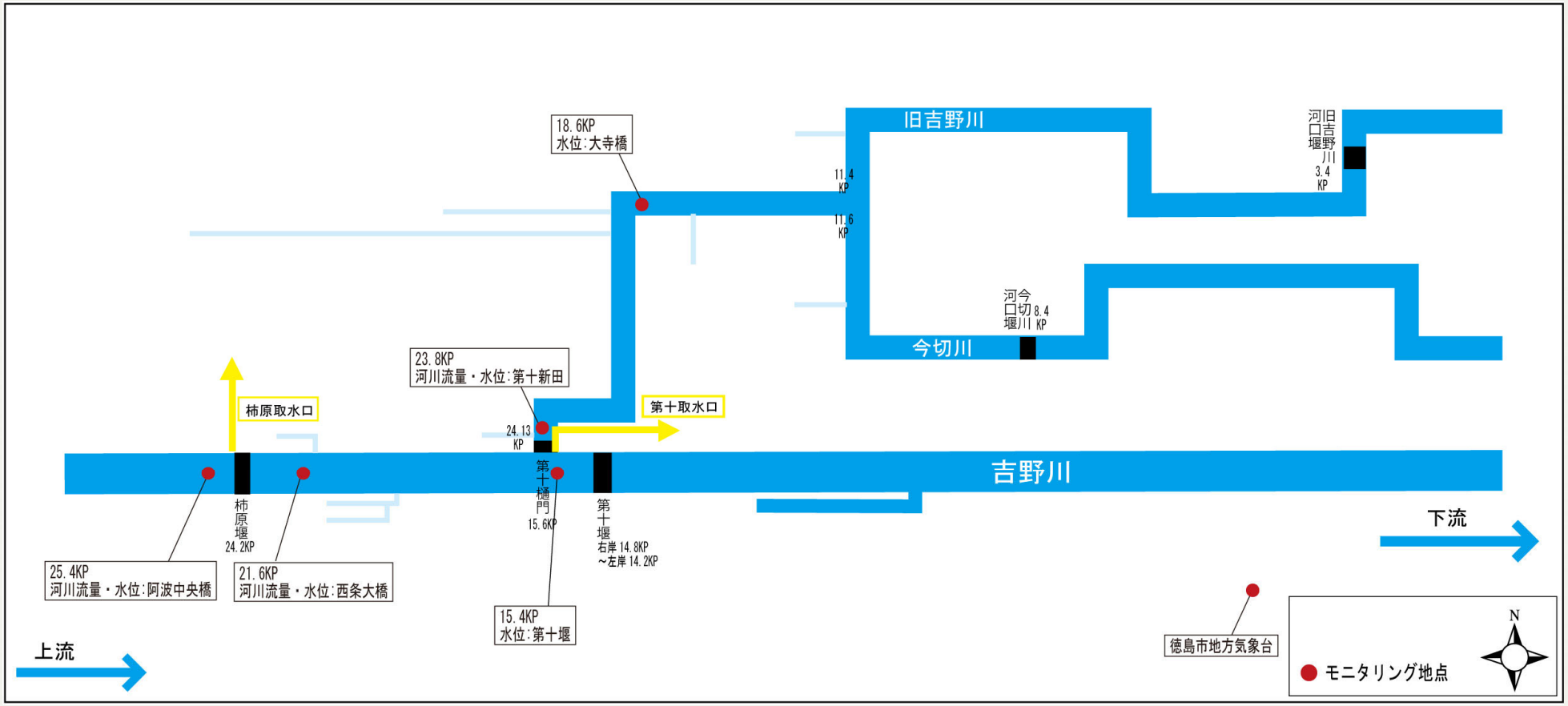
3．気象・河川流況の動向
（1）気象　1）今年度評価期間の動向

徳島市の気象概況（R6.10～R7.9）

		降水量		気温		日照時間	
		月別降水量 (mm)	平年比	月平均気温 (℃)	平年差	月日照時間 (hr)	平年比
非かんがい期	R6 10月	128	64%	★21.9	2.6	142.5	87%
	11月	119.5	134%	15.1	1.3	143.9	96%
	12月	★4.5	7%	8.4	−0.3	170.1	106%
	R7 1月	26	62%	6.4	0.1	★205.3	128%
	2月	★23	43%	5.4	−1.4	174.2	114%
	3月	71	81%	10.7	0.8	173.2	96%
かんがい期	4月	54.5	52%	15.7	0.7	213.9	108%
	5月	238	162%	19.7	0.1	175.4	85%
	6月	148	77%	★24.9	1.9	187.4	123%
	7月	175	99%	★29.2	2.4	★316.3	165%
	8月	98.5	51%	★29.6	1.5	270.2	117%
	9月	178.5	66%	★27.2	2.4	182	112%

【階級区分】
青字：平年と比べて低い(少ない) 、黒字：平年並、赤字：平年と比べて高い(多い) 、★：かなり低い(少ない)／かなり高い(多い)。
「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」の３階級それぞれの出現率は33.3%。また、低い（少ない）方または高い（多い）方から出現率 10%の範囲を、それぞれ「かなり低い（少ない）」、「かなり高い（多い）」と表す。
平年：30年間(H3～R2)

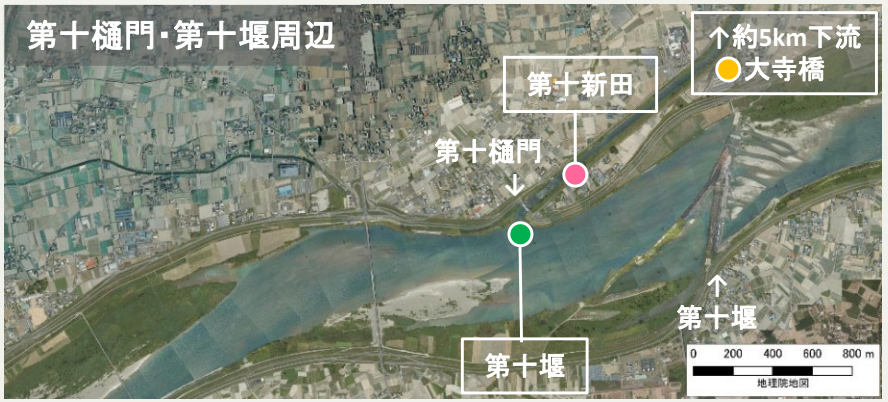
3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況

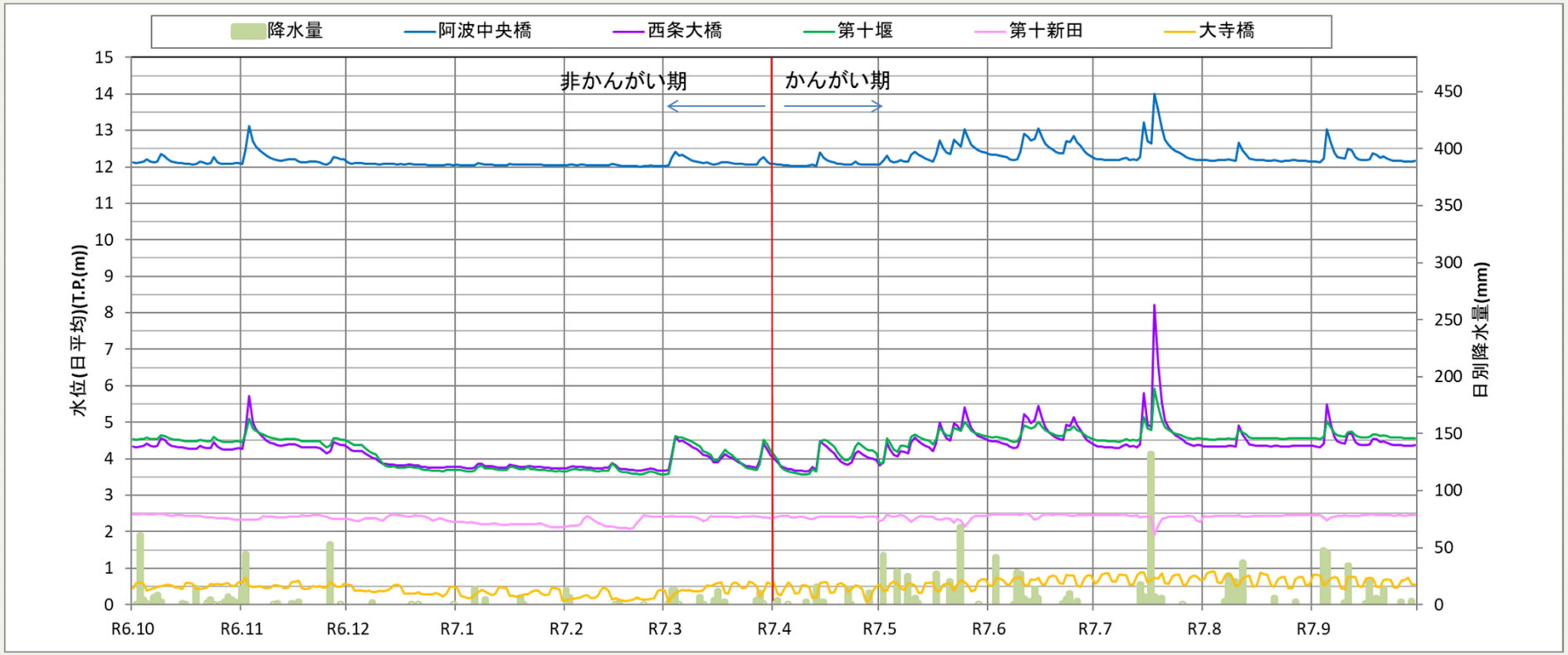


河川流況・気象モニタリング地点図

3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況　1）今年度評価期間の動向







阿波中央橋、西条大橋、第十堰、第十新田、大寺橋の河川水位(R6.10-R7.9)

3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況　1）今年度評価期間の動向　柿原堰周辺

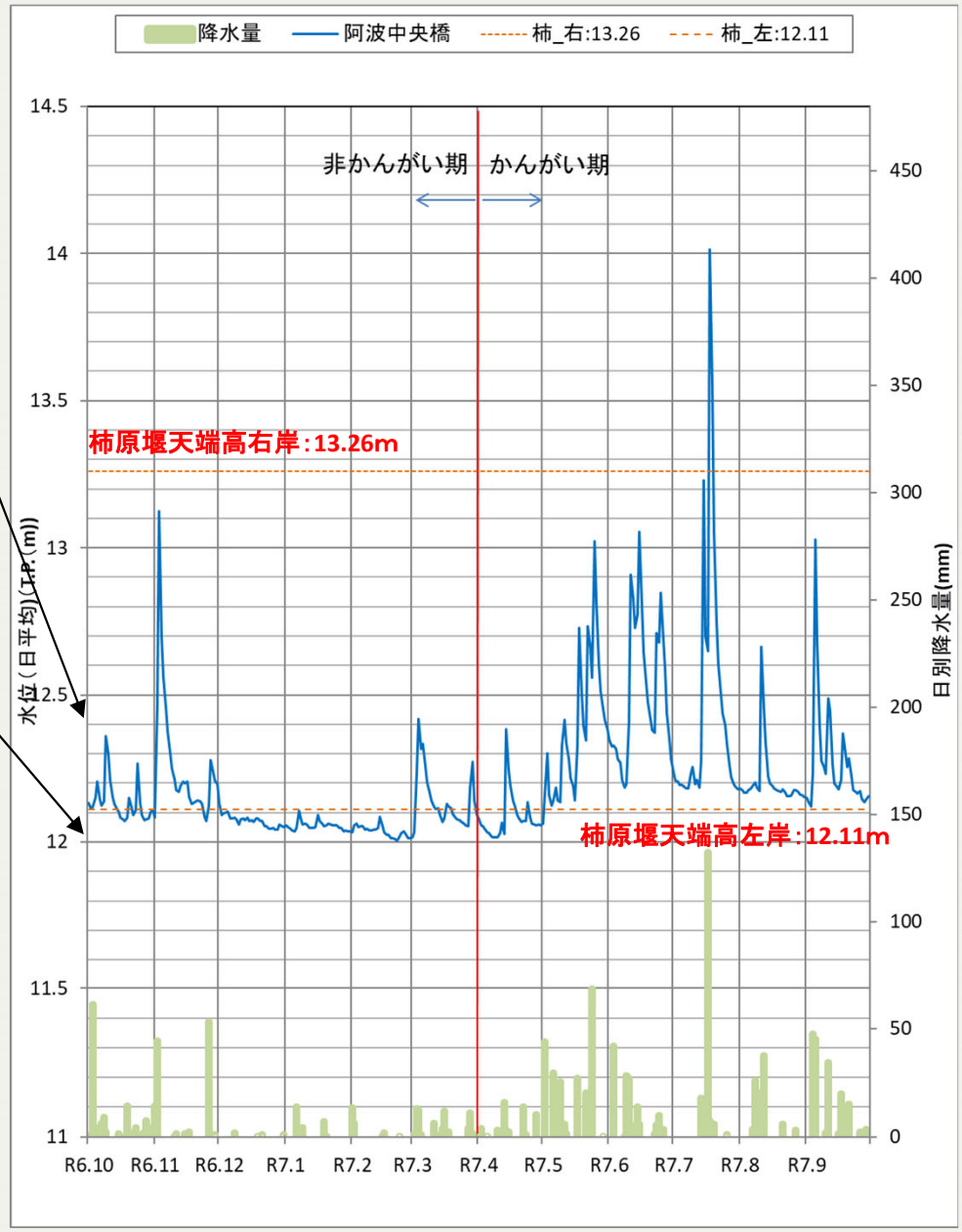






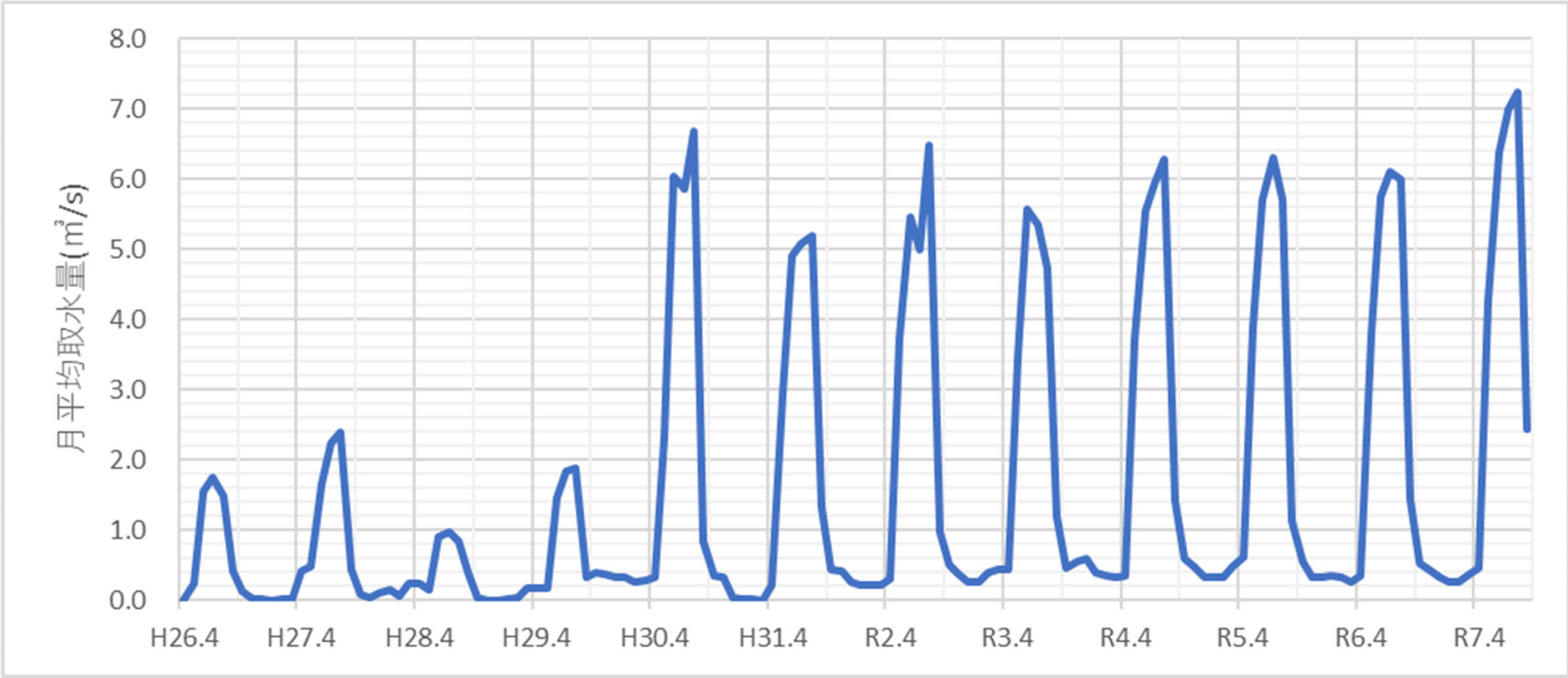


柿原堰左岸下流より撮影



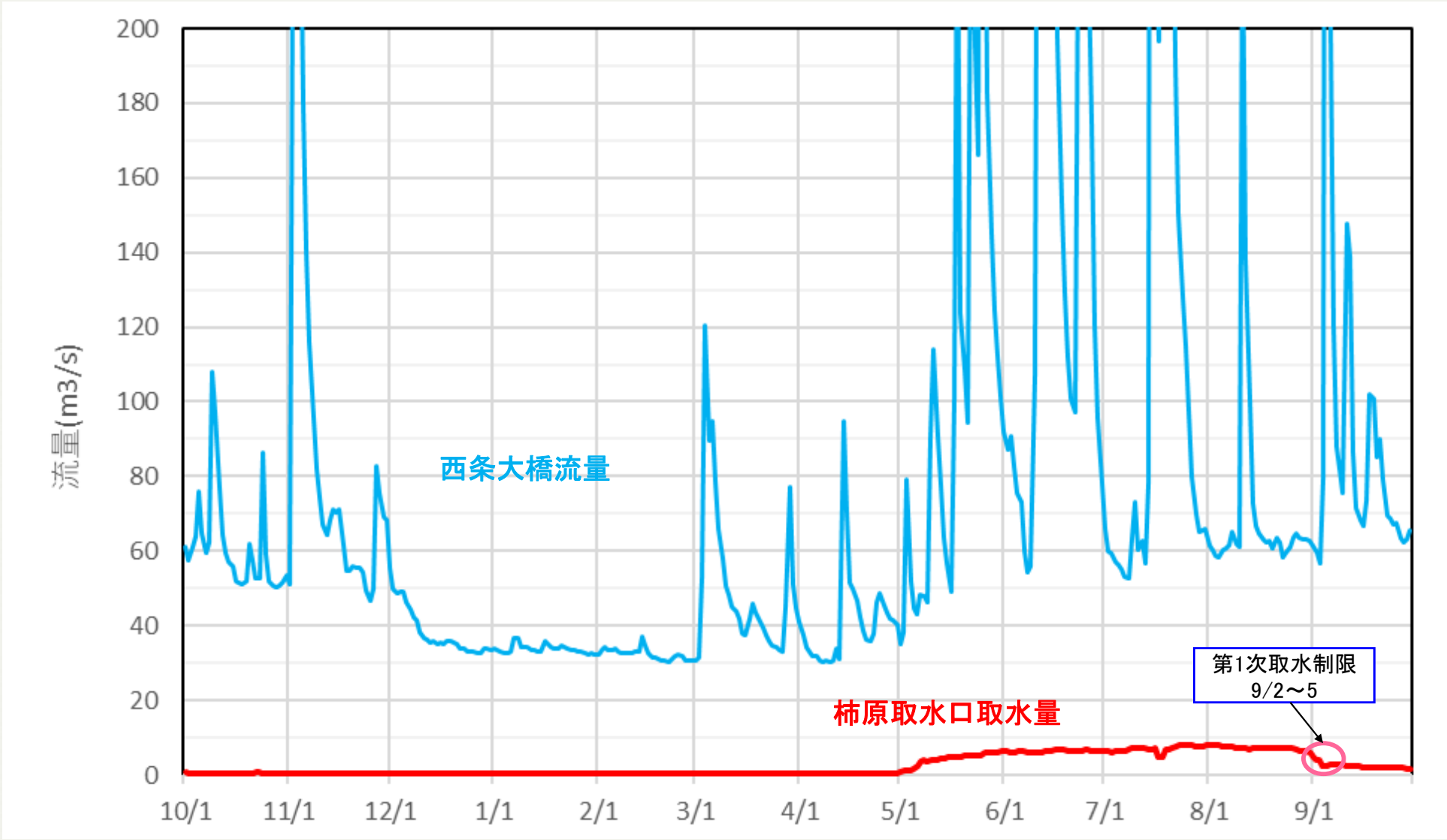
3．気象・河川流況の動向
（２）河川流況　2）柿原取水口取水量

・平成26年５月下旬より、柿原取水口からの試験通水を開始。
・かんがい期の取水量は柿島樋門の取水を合口した平成30年以降は6㎥/sまで、令和７年度は7㎥/sまで増加している。



柿原取水口における月平均取水量(H26.4～R7.9)

3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況　2）柿原取水口取水量



柿原取水口取水量及び西条大橋流量との関係(拡大)　(R6.10-R7.9)

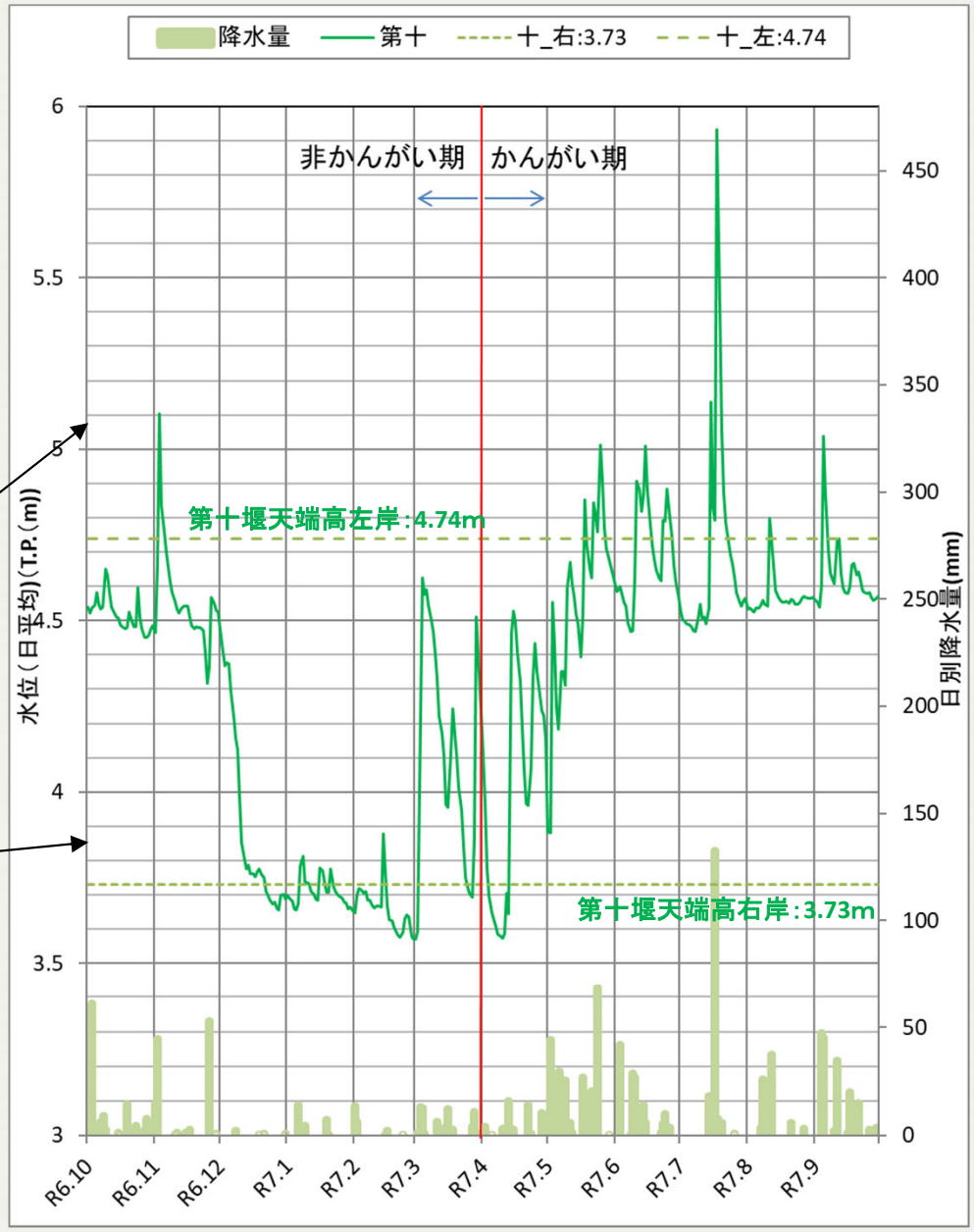
3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況　3）今年度評価期間の動向　第十堰周辺





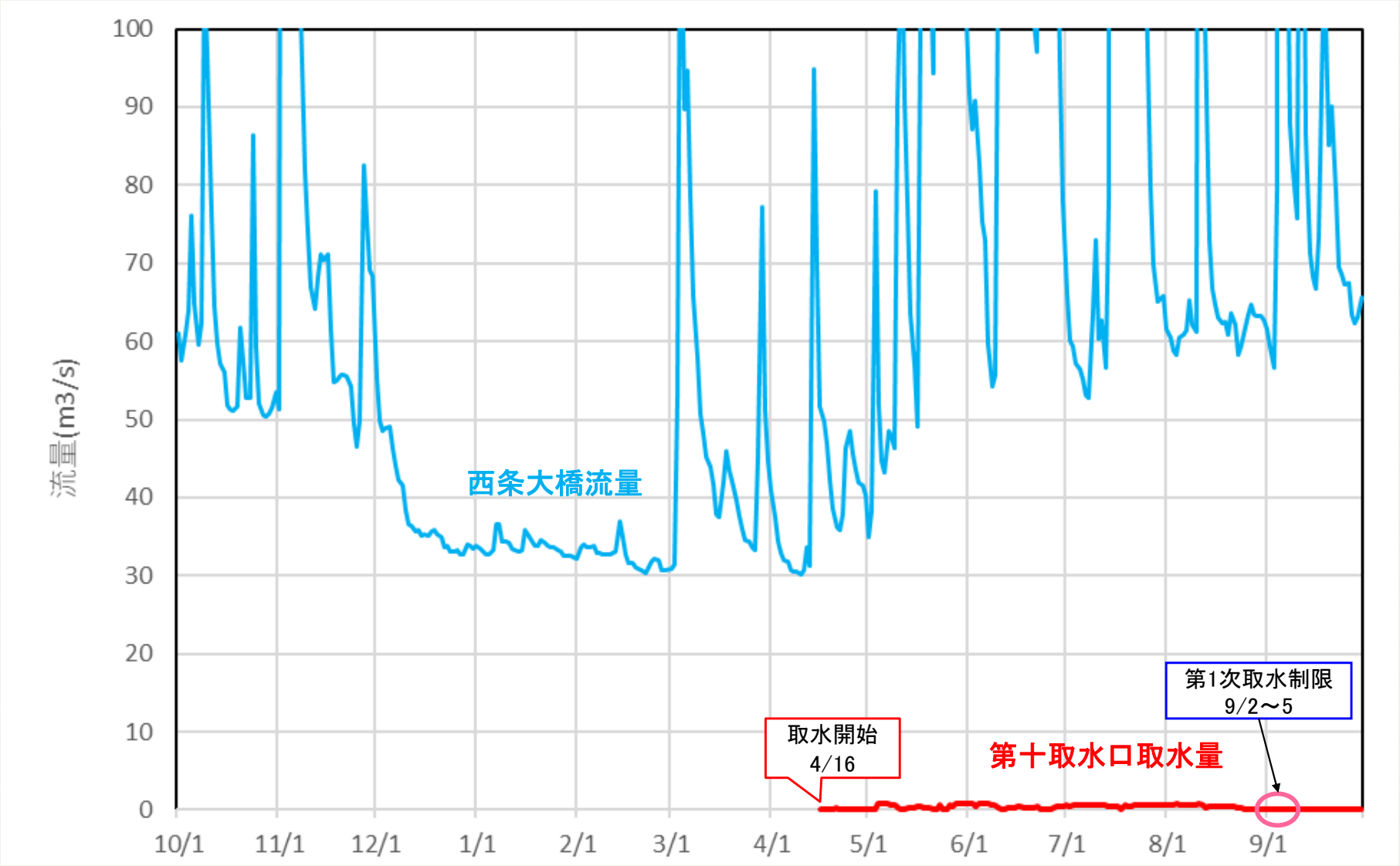


第十堰左岸より撮影



3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況　4）第十取水口取水量

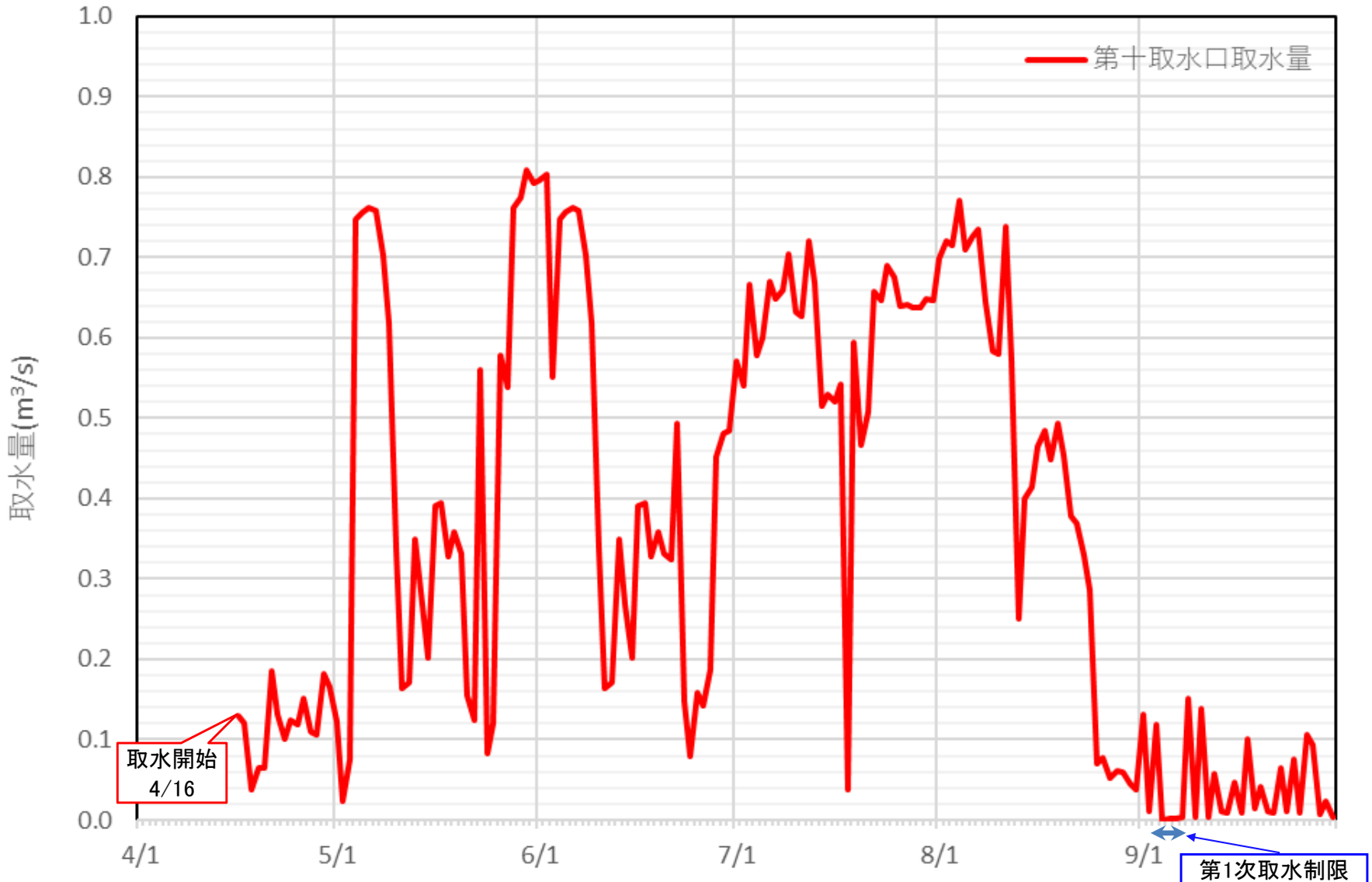
・令和７年４月中旬より試験通水を開始。評価期間中の最大取水量は0.8m³/s程度。



第十取水口取水量及び西条大橋流量との関係（R6.10-R7.9）

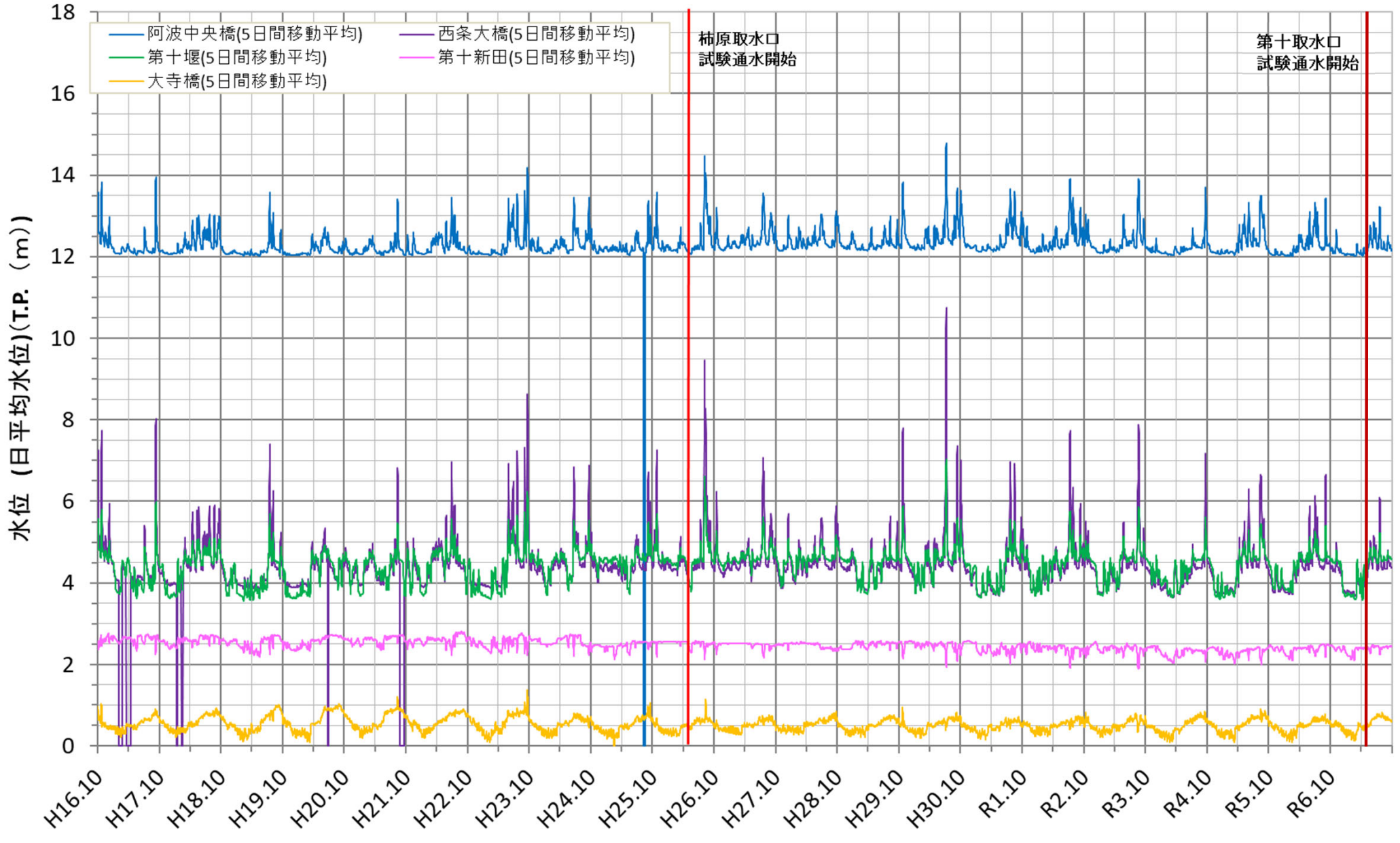
3．気象・河川流況の動向
（2）河川流況　4）第十取水口取水量（かんがい期）

・令和７年４月中旬より試験通水を開始。評価期間中の最大取水量は0.8m³/s程度。



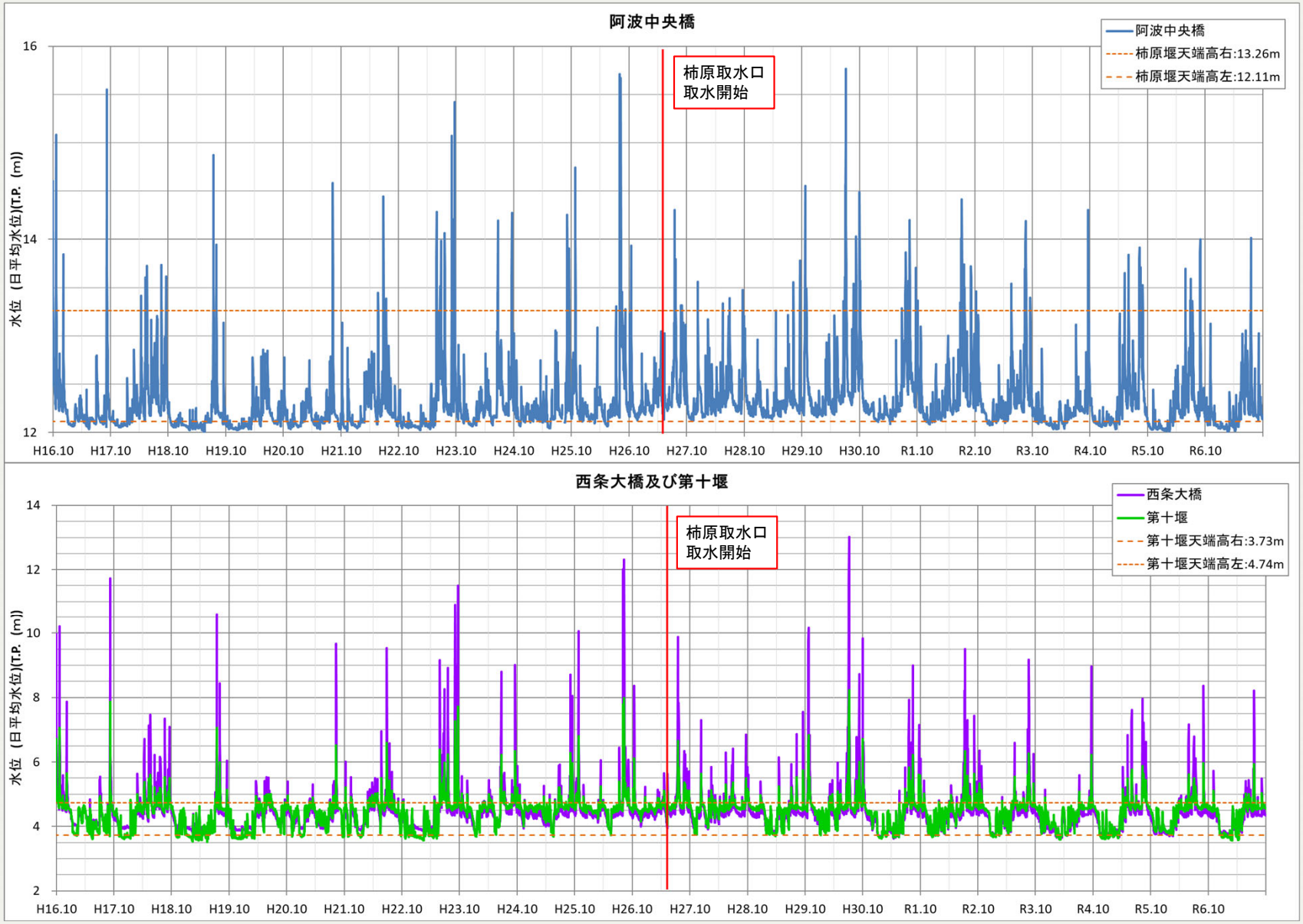
第十取水口取水量(拡大)　(R7.4-R7.9)

3．河川流況・気象の動向
（2）河川流況　5）過年との比較



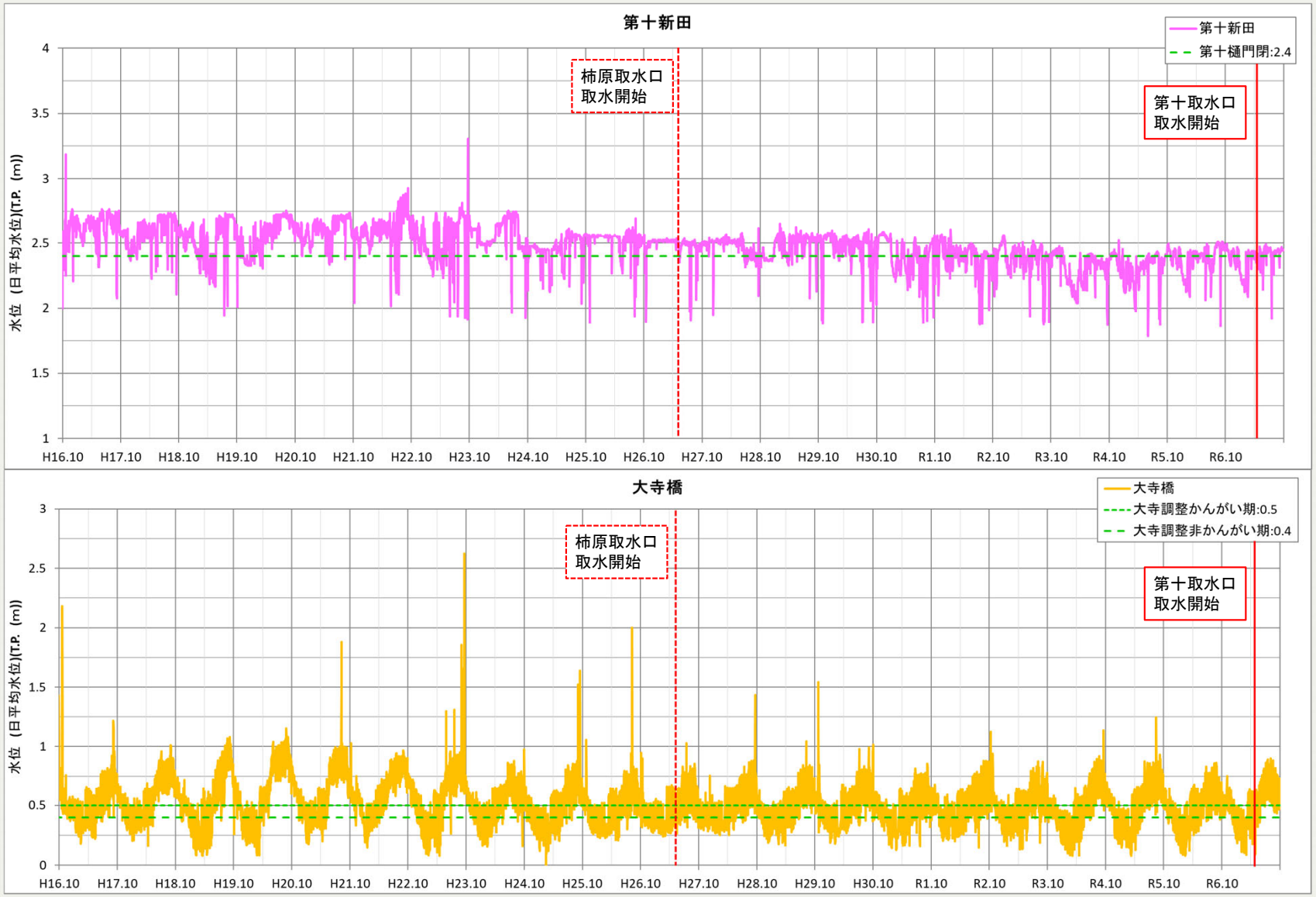
阿波中央橋・西条大橋・第十堰、第十新田・大寺橋の河川水位(H16～R7)

3．河川流況・気象の動向
（2）河川流況　5）過年との比較　吉野川本川



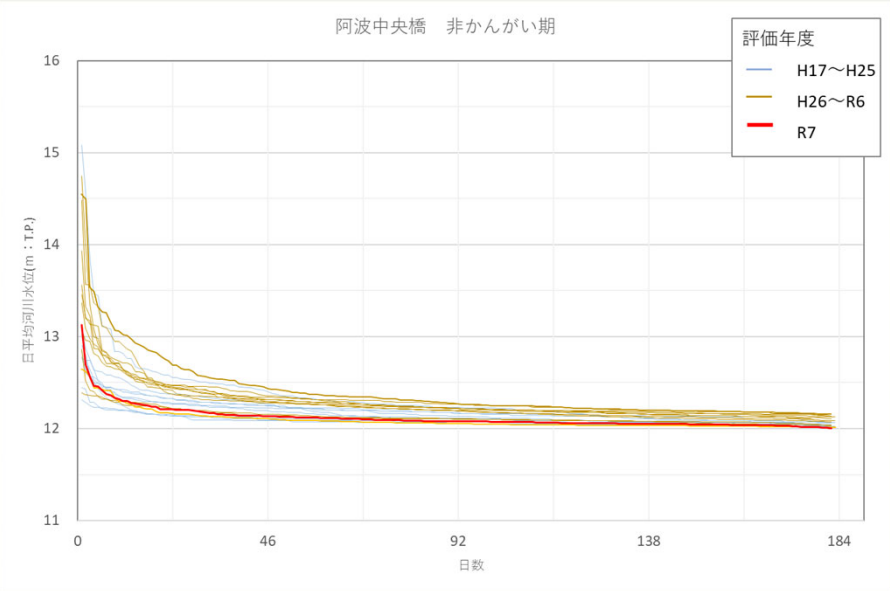
阿波中央橋・西条大橋・第十堰の河川水位(H16～R7)

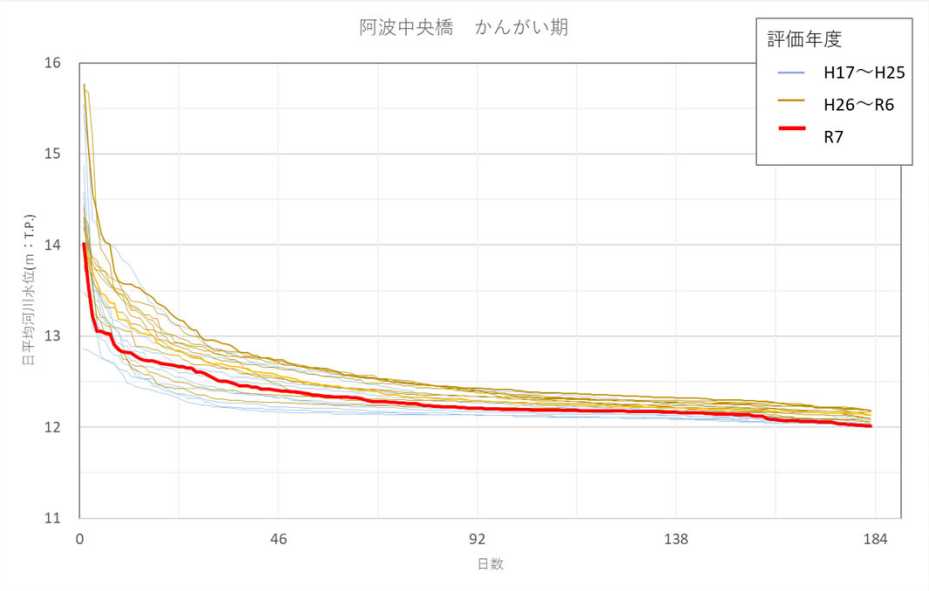
3．河川流況・気象の動向
（2）河川流況　5）過年との比較　旧吉野川

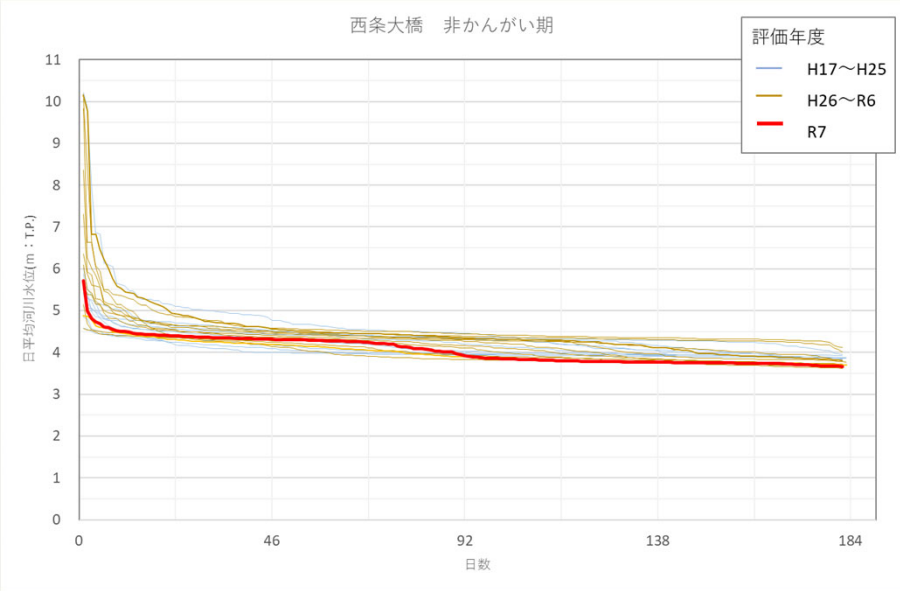


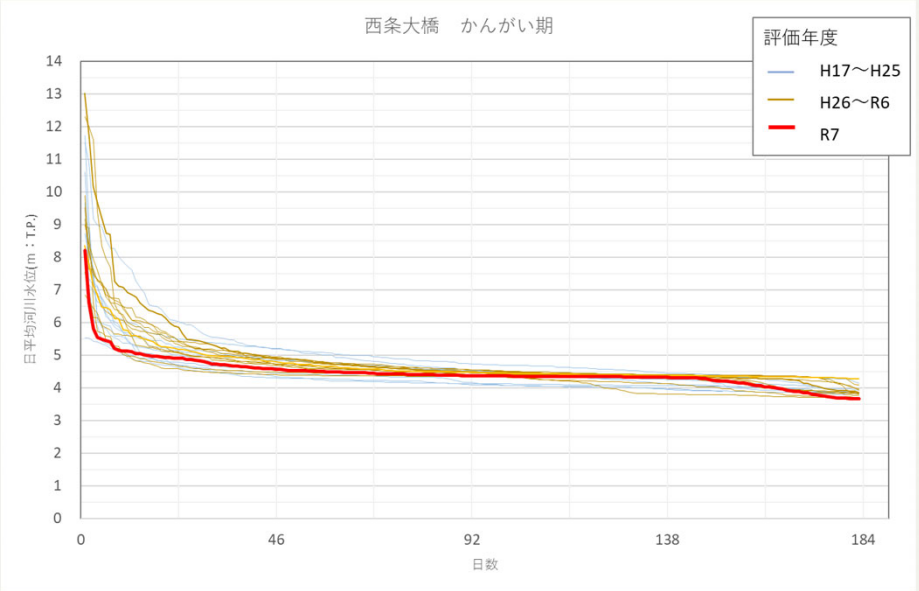
第十新田・大寺橋の河川水位(H16～R7)

3．河川流況・気象の動向
（2）河川流況　5）過年との比較　吉野川本川



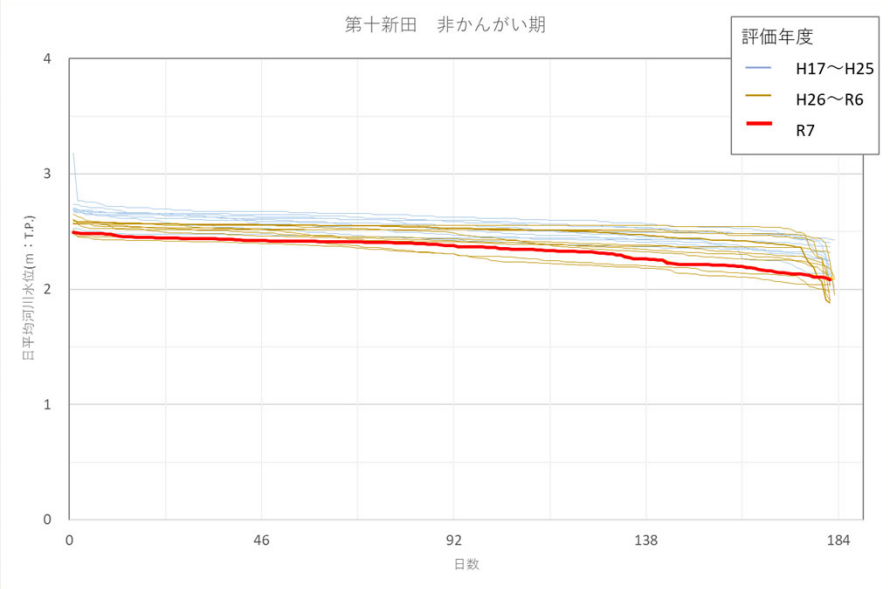


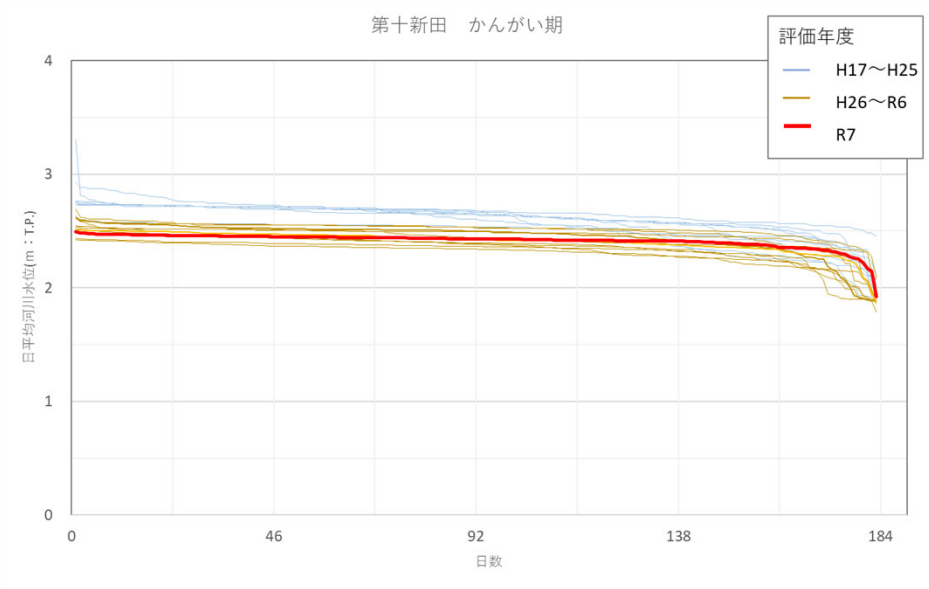


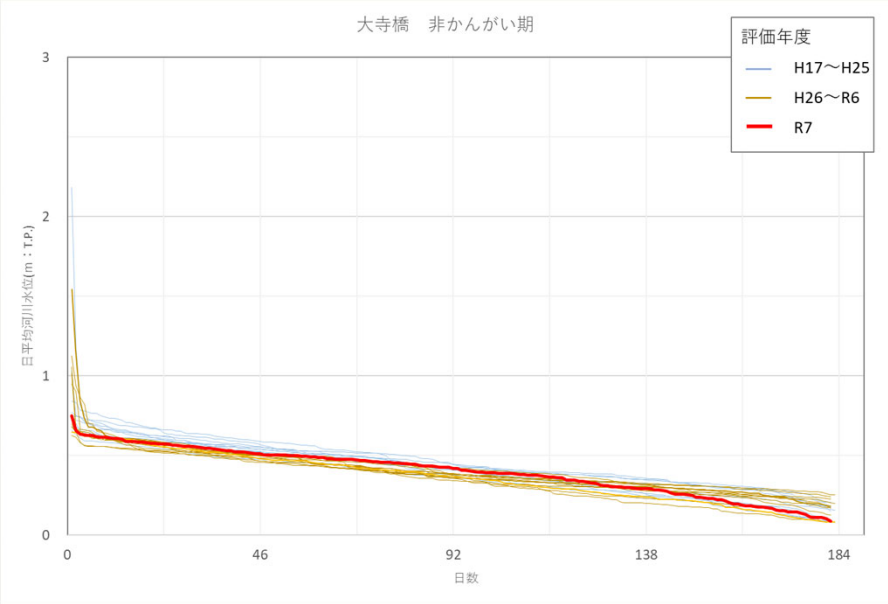


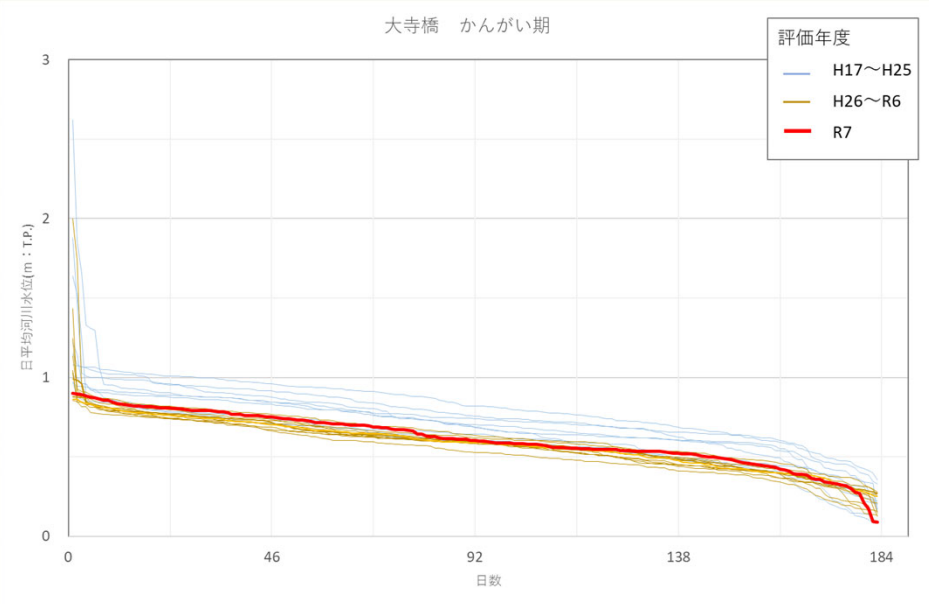
阿波中央橋・西条大橋の河川水位のトレンド変化　流況(水位)曲線(H16～R7)

3．河川流況・気象の動向
（2）河川流況　5）過年との比較　旧吉野川









第十新田・大寺橋の河川水位のトレンド変化　流況(水位)曲線(H16～R7)